

親学プログラム 体験講座



2つの『親学プログラム』を活用して 家庭教育支援の充実を!!

島根県教育委員会では、それぞれの地域にける家庭教育支援がさらに充実するよう『親学プログラム』『親学プログラム2』の2つの学習プログラムを開発し、活用・普及を図っています。



要望に応じて『親学プログラム』の良さを体感する講座を提供します

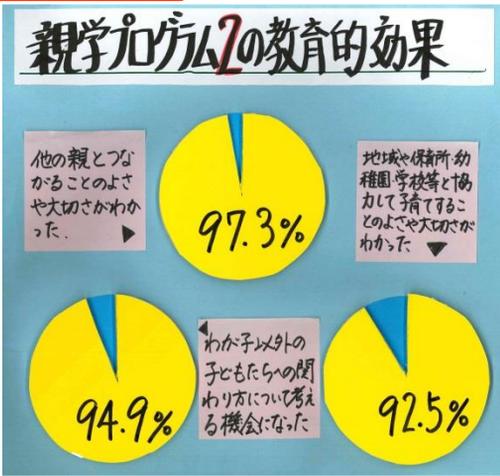


親の力 × 地域の力を 高める!!
up



成長に応じたかわり方?
急激な社会の変化
不安
孤立

家庭教育が困難な社会
核家族・ひとり親の増加
経験不足
ストレス



H26-27「親学プログラム2」試行実施アンケート結果[523名]を集計

「親学プログラム」参加者の感想[自由記述337]をテキストマイニングを用いて分析
協力/資料提供 松江市教育委員会生涯学習課

詳しくは裏面でご確認ください

『親学プログラム』とは？

親[保護者]や子どもにかかわるすべての方を対象に、親としての役割や子どもとのかかわり方についての気づきを促し、学校・家庭・地域が連携して、地域ぐるみで子育てを世代を応援・支援するための**参加型の学習プログラム集**です。

平成23年に完成した「親学プログラム」は、“**わが子との関係性**”の中で「**家庭内における親の学び**」を支援するものでした。

平成27年に完成した「親学プログラム2」は、わが子だけでなく、“**よその子・よその親・学校・家庭等との関係性**”も考えることができるようにし、「**家庭外、地域社会における親の学び**」を支援することに重点をおいています。

この2つのプログラムをセットにして活用し、親[保護者]や子どもにかかわる方々の**現代版「子育てに関する井戸端会議」**を活性化することで、地域ぐるみの家庭教育支援策が充実すると考えています。



楽しく

具体的な子育てに対する悩みなどを話す機会はなかなかないので、有意義な場だった。みんなが同じような体験をして、同じように悩んでいることが分かるだけで、少し気持ちも楽になり、また、毎日がんばれる気がする。

いろいろな考え方があり、多くの人と語り合いながら考えを深めていきました。人とのつながりを大切にして、みんなで子どもたちを育てていく気持ちでがんばります。

『親学プログラム』参加者の声

自分の子ども以外の子どもに対して、大人としての役割があることを感じました。小心者なので「一声かける」ができないこともあると思いますが、勇気を出すためのきっかけになりました。

子どもが卒業したら自分も卒業ではなく、“**地域の子どもと親**”に積極的に関わりをもつことが、地域全体で子育てするためにも大切だと思いました。

ご近所の方や友だちに助けてもらえることは、**どんどん頼んでみよう**と思いました。それで、私も誰かの役に立てることがあれば、**スバラシイ☆**と思います。



グループのあたたかい雰囲気の中で、安心して話したり、聞いていただいたりしているうちに、いじめについて話しているのに、とてもあたたかい気持ちになりました。子どもたちにとっても、このようなあたたかい、安心した関係と時間が大切と思いました。

体験的に

開発アドバイザー 肥後 功一 先生 [島根大学教授]からのメッセージ



～「親学プログラム2」は、親として成長したい人の自己を揺り動かす力を持っています。いじめや虐待といった深刻な問題をとりあげてはいますが、根底にあるのは、さまざまな人の在り方、つまり多様性や異文化への理解ということです。わが子もよその子も、自分も人も、等しく大切にしようとする態度や方法であり、こうした「**人権**」の根本に関わる意識を育むことは非常に重要です。子育ての時期に、一人の親として、このような意味での「**自分のやりなおし**」を多くの人が経験しておくことは、実は高齢化が進んでいく中、意見や価値観の異なるお互いが支え合って暮らしていく**地域社会**を作っていくための基本プログラムでもあるはず。このプログラムによって、立ち止まって成長する手応えをつかみ、他者との協働の中で再び学ぶ喜びを知った人は、子育ての中だけではなく、企業や組織の中でも、**創造的に思考し行動する人**になっていくのではないかと私は考えています。～

[本事業推進委員会「講義」から]

親学プログラム体験講座について

対応期間

平成28年4月1日～平成29年3月31日
東部・西部社会教育研修センターのスケジュールと調整の上、対応します。

講座時間

40分以上から終日講座まで
相談により対応します。

対象

市町村・保育所・幼稚園・学校・公民館・サークル等
「親学プログラム」の活用を企画・検討する方

講座内容

「プログラム体験」「説明」等
相談により対応します。

東部社会教育研修センター
TEL 0853-67-9060
FAX 0853-69-1380

問合せ
申込み

西部社会教育研修センター
TEL 0855-24-9344
FAX 0855-24-9345

